



### 「下山の思想」

慈光照護のもと、門信徒の皆様には心静かに新年を迎えられたことと思います。本年もどうぞお念仏をいただいて生きる幸せを味わい、お互いに浄土真宗のみ教えと西光寺の護持発展に尽くしたいと念じるところであります。

さて、昨年は未曾有の災害や事故の起こった年でした。『絶対に』安全だと言い切れるものなど何一つないことを知らされました。原発がほとんど止まっているのになんとかなっている日本の電力事情をみても、何が正しくて何が間違っているのかわからなくなります。いや、そもそも絶対に正しいなどということはないのです。正しいのは必ず『私の立場からみて正しい』からではないでしょうか。

戦後66年を経て、皆さんも「今後もどんどん便利な暮らしを追求していったら世界はどうなるんだろう」と思っているらっしゃるのではないのでしょうか。例えば私たちが便利

に使っている洗濯機も、これから中国、インド、ブラジルなどの新興国に普及すれば、世界の水汚染は回復不可能になると言われています。私たちはすでに、全員が享受したら地球環境を保てないほどの贅沢をしてしまっているのです。

12月30日の福井新聞のコラムに、五木寛之さんの『下山の思想』という本の記事が載っていました。現代社会や私たち自身の人生にも「登山ではなく、下山の途中であることを意識せよ」というメッセージがあるそうです。人生にも社会にも下山があり、それは恥ずかしいことでも忌み嫌うことでもないはずで、そのことをしっかりと見据え、お念仏をいただいて、いつどうなってもあわてることのない人生を送らせていただきたいものです。

### 「御影堂大修復のDVD」

お年始のお印として、今回西本願寺御影堂平成の大修復のDVDをお分けしました。ぜひご覧になってください。門信徒の皆様のご尊いご寄付によって、この大修復が無事に終了しました。皆様お一人おひとりの心温まる浄財がこの大仕事を成し遂げたことに感謝いたします。なお、テレビ放送の録画のため、ご家族以外の方には「寺からもらった」ことを言わないでいただけると有り難いで

す。もし再生の方法がわからない場合は、若院までお電話下さい。

### 「御正忌が厳修されました」

去る12月14日に親鸞聖人の御正忌が出勤まりになりました。昼座には9人、夜座には8人のお参りがありました。ようこそそのお参りでございました。



昼座の本堂の様子

初めの試みのビデオ上映「親鸞の見た風景」もご門徒の皆さんに好評をいただきました。これからもビデオに限らずさまざまなご縁を通して、皆様と共にお念仏のみ教えを味わっていききたいと思えます。

### 「正信偈をお勤めしよう会」

前号で『正信偈をお勤めしよう会（仮称）』の開催についてお知らせいたしました。ただどなたからもご連絡がありません。どうぞお気軽にご参加下さい。

第1回は1月28日（土）の午後7時からです。皆様のご参加をお待ちしています。